

カリキュラム

機構施設名： 静岡職業能力開発促進センター

実施機関名： (株)日本コンサルタントグループ

25-22-12-093-022

A. バックオフィス	093IT新技術による業務改善
新技術活用	

コースのねらい	第4次産業革命下における新技術を含めたITを活用し、作業の自動化や共有能力の拡充等により新たな業務の合理化・迅速化が図られていることを理解し、自社業務に適切な新技術を選定する知識を習得する。
---------	---

講義内容	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)	日 程	
				月 日	時刻
講義内容	1	新技術の概要	3.0	令和7年 9月5日(金)	9:30~16:30 昼休憩 12:00~13:00
	2	新技術の導入事例	3.0		

合計時間 6時間

カリキュラム作成のポイント
<p>最新のDXの動向や導入事例を具体的に紹介する。紹介にあたってはオープンコースであることを踏まえ、初歩的な情報から、先進的な情報まで、様々なツールを共有する。例えば、AI、RPA、ビッグデータ、クラウド、など。</p> <p>講義が一方通行にならないように、Q&Aによる問いかけや、演習によるグループ討議を大目に取り入れる。他社の具体的な状況を確認することで、それぞれの知見を深めるとともに、刺激を与えあうことで、今後のDX推進、業務改善の機運を高める。グループ演習においては、講師からも気づきを伝えることで、より客観性を増すようにする。</p> <p>DXはビジネスを変革するための手段であることを理解していただく。ビジネスの変革は、企業が社会に必要とされるための必要要件であることを理解していただく。本質を踏まえて議論することで、素朴でも深い議論になるよう、演習を管理する。</p>